

仕様書

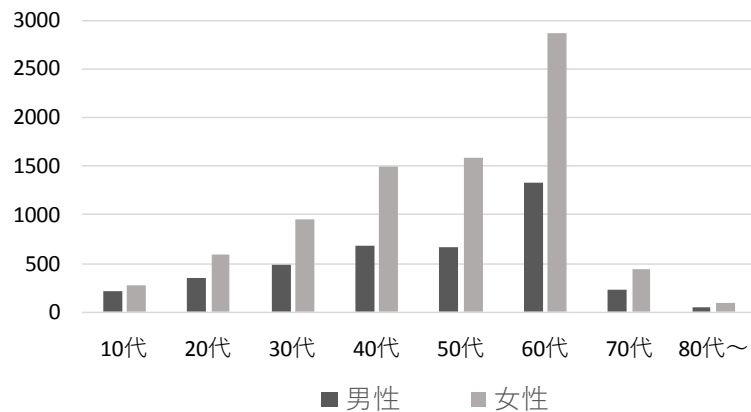
1. 業務の名称

長崎和牛県外消費地（関西）におけるPRイベント実施委託（以下「本業務」という。）

2. 本業務の目的

長崎和牛は全国に出荷されており（関西23.3%、中部22.2%、長崎県内38.6%、その他15.9%）、現在長崎和牛銘柄推進協議会では様々なPR活動を展開している。令和2年12月～令和3年1月に実施した「丑年はモォ〜っと幸せに！長崎和牛を食べよう！キャンペーン」の年代別応募者数（図1参照）から推測した購買者の年齢層は、主として40歳代～60歳代であり、各年代ともに女性が多いことから、長崎和牛の購買決定権は主に女性が有していると考えられる。

そこで、幅広い年齢層の女性をターゲットとしたアーティスト、インフルエンサー、有名料理人等の著名人の起用又は飲食店・食材の活用によるプロモーション等を展開することにより、長崎和牛のブランド価値向上と県外における認知度向上を図る。



応募方法：はがき7,702通、インターネット4,606通 計12,308通

図1 令和2年度「丑年はモォ〜っと幸せに！長崎和牛を食べようキャンペーン」年代別応募者数

3. 委託概要

長崎和牛のブランド価値・認知度向上・購買意欲喚起に繋がる県外消費地（関西）におけるPRイベントを実施

- ・ 県外消費地(関西)イベントは、祭り関係イベントのみならず飲食店・ホテルでのフェア等幅広い分野を想定（ただしWEB上の開催は不可とする）。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に配慮すること

4. ターゲット

女性（年齢層は問わない）

5. 業務企画書の作成（記載事項等）

- (1) 本業務に対する考え方や方向性について
- (2) 県外消費地（関西）におけるPRイベントの全体イメージ
- (3) 起用するアーティスト、インフルエンサー、有名料理人、飲食店及び食材等とその意図
- (4) プロモーションの展開方法と今後の発展方向
- (5) 業務スケジュール
- (6) 本業務に対する推進体制
- (7) 本業務に類似するイベントのPR業務実施実績の紹介

6. 報告書の提出等

- (1) 事業実施報告書
履行期限までに、事業実施報告書を提出すること。
 - ・仕様：A4縦、横書き、左綴じ
 - ・提出部数：2部
- (2) 成果物
事業実施報告書提出時に下記成果物についても併せて提出すること。
 - ・制作物等データを収めたDVD-ROM 2枚
- (3) 提出場所
長崎和牛銘柄推進協議会事務局（長崎県農産加工流通課）

7. 履行期限 令和4年3月31日（木）

8. 予算額

2,200,000円（消費税及び地方消費税を含む。）を上限とする。

9. その他特記事項

- (1) 受託者は、長崎和牛銘柄推進協議会の指示に従って本業務を実施するものとする。
- (2) 受託者は、本業務の関係書類等を整備保管し、必要な書類の提出や実地検査等に際しては、協力すること。
- (3) 本業務について、この仕様書に記載されていない事項その他疑義が生じた場合は、長崎和牛銘柄推進協議会と協議のうえ決定する。